

# スマート林業へ JAならけんとならコープが 奈良県森林組合連合会にドローン贈呈

2021/8/13

奈良テレビニュース ゆうドキッ

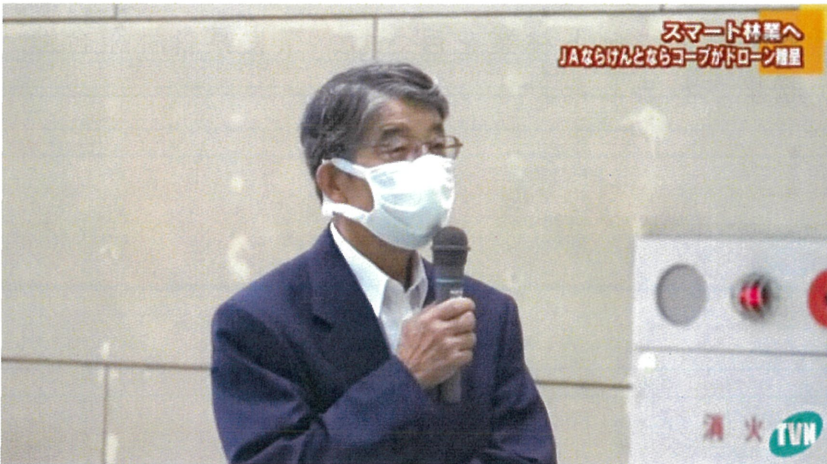


ICTなど最先端技術を活用したスマート林業を目指し、奈良県森林組合連合会にドローンの機材一式が贈呈されました。





JAならけんとならコープは連携して「吉野の森と水を守るための募金」に取り組んでいて、ドローンの機材は100万円を超える募金で購入されたものです。



ドローンを活用することで木を切り出すために重機を設置する場所を正確に把握できるほか、森林資源に関する情報の収集なども可能になるということです。中でも近年、スギからは質の良いリグニンと呼ばれる新たな素材を抽出できることが分かり、プラスチックに替わる素材として注目されています。





奈良県森林組合連合会ではドローンを運用できる人材の育成に取り組んでいて、2022年運用を開始、さらに災害発生時にもドローンを活用できるようにしたいとしています。





